

患者に寄り添う 決意の灯キラリ



灯火を手に、決意を新たにする学生たち
＝岐阜市東鶉、岐阜保健大

岐阜保健大、実習控ええ宣誓式

岐阜保健大は20日、看護実習前の宣誓式を岐阜市東鶉の同大で行い、3年生80人が実習中、患者に寄り添うことを誓った。

ナイチンゲール像の火を分け、学生一人一人が持つ和ろうそくにともした。机

上の倫理綱領を黙読した学生たちは灯火を手に、看護の道へ進む決意を新たにしていた。

河田美紀学長は「医療人として大切なのは患者の気持ちにくむこと。実習に向け、この日の決意を心の中にともし続けて」と式辞を述べ、学生代表の栗本佳音さん(21)は「強い信念と優しさをもち、患者の良き理解者となる」と誓った。

学生たちは来夏まで県内や愛知県の病院で実習に取り組む。(三輪真大)